

2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月8日

上場会社名 グローブライド株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7990 URL <https://www.globeride.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 鈴木 一成  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 谷口 央樹 (TEL) 042-475-2115  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績 (2025年4月1日~2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	31,691	0.7	2,373	11.8	2,452	△5.4	1,773	7.5
2025年3月期第1四半期	31,481	△7.7	2,122	△47.5	2,592	△43.4	1,650	△53.0

(注) 包括利益2026年3月期第1四半期 △437百万円( -%) 2025年3月期第1四半期 3,266百万円( △21.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	77.14	—
2025年3月期第1四半期	71.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	112,992	59,910	52.8
2025年3月期	113,957	61,268	53.5

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 59,683百万円 2025年3月期 61,019百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	45.00	—	45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	67,000	2.7	5,300	5.8	5,200	7.4	3,600	8.2	156.60
通期	130,000	4.9	7,000	7.6	6,800	4.7	4,800	0.4	208.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期1Q	24,000,000株	2025年3月期	24,000,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	1,011,484株	2025年3月期	1,011,324株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期1Q	22,988,610株	2025年3月期1Q	22,978,584株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P. 2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大を背景に、緩やかな景気回復基調が見られるものの、原材料価格やエネルギー価格の高止まり、円安による物価上昇に伴う消費マインドの停滞により、依然として先行きが見通し難い状況が続いております。海外においては、欧米を中心に個人消費が持ち直してきた一方で、ウクライナ情勢や中東情勢等の地政学的リスク、欧米各国の引き続き高い金利水準、中国経済の景気減速に加え、米国の今後の政策動向や金融政策の影響など、先行きに不透明感が増す状況となりました。

こうした情勢の下、当社グループの属するアウトドア・スポーツ・レジャー業界の市況は、エネルギー価格の高騰や物価高による家計への負担増等の影響を受け、力強さに欠ける状況となりました。

そのような中、当社グループにおきましては、ライフタイム・スポーツ・カンパニーとして、自然とスポーツを愛する皆様に、魅力ある製品と質の高いサービスの提供を行った結果、当第1四半期連結累計期間におきましては、売上高は316億9千1百万円（前年同四半期比0.7%増）となりました。利益面におきましては、原価改善による粗利益の増加等により、営業利益は23億7千3百万円（前年同四半期比11.8%増）、経常利益につきましては、外貨建債権の評価益の減少等により24億5千2百万円（前年同四半期比5.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は17億7千3百万円（前年同四半期比7.5%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。なお、各セグメントの売上高はセグメント間の内部売上高及び振替高を含んでおります。

## ①日本

日本地域におきましては、エネルギー価格や物価の高騰が家計の可処分所得に影響を及ぼしている状況から、アウトドア・スポーツ・レジャーの市況は依然足取りの重い状況となっております。そのような中、当社グループは、フィッシングではスピニングリール「SALTIGA」、「LUVIAS」やソルトウォーター用ロッド「EMERALDAS」、ゴルフでは「ONOFF LADY」など、お客様にご満足いただける新製品の投入とサービスの提供を行った結果、売上高は205億7千5百万円（前年同四半期比横ばい）、セグメント利益は、粗利益の増加等により、19億4千7百万円（前年同四半期比28.7%増）となりました。

## ②米州

米州地域におきましては、市場在庫の調整は落ち着きつつありますが、依然高い金利水準の下、市況の回復は緩やかな状況にあります。そのような中、米国市場向けには「TATULAシリーズ」を始めとしたバスフィッシング用品や海釣り用のリールを中心に販売拡大の取り組みを行った結果、売上高は45億2千2百万円（前年同四半期比3.8%増）、セグメント利益は2億2千万円（前年同四半期比38.0%増）となりました。

## ③欧州

欧州地域におきましては、各国金利の高止まりやエネルギー価格の高騰から、消費マインドの改善ペースは弱く、市況は引き続き力強さに欠ける状況にあります。そのような中、各地域のニーズに合った製品の投入等を行ってまいりましたが、売上高は46億8千8百万円（前年同四半期比5.2%減）、セグメント利益は3億4千7百万円（前年同四半期比25.1%減）となりました。

## ④アジア・オセアニア

アジア・オセアニア地域におきましては、国ごとの社会経済情勢にばらつきがありますが、中国を中心に引き続き景気は低迷しており、個人消費も低調な状況にあります。そのような中、当社グループにおきましては、日本製の高級品や現地専用品を中心に売上拡大に取り組んだ結果、売上高は113億4千5百万円（前年同四半期比8.8%増）となりましたが、セグメント利益は7億6千3百万円（前年同四半期比17.6%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、主に有形固定資産の減少等により前連結会計年度末に比べ9億6千4百万円減少し、1,129億9千2百万円（前連結会計年度末は1,139億5千7百万円）となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上した以上を為替換算調整勘定が変動したことにより、前連結会計年度末に比べ13億5千7百万円減少し、599億1千万円（前連結会計年度末は612億6千8百万円）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月13日に公表いたしました業績予想から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,299	11,725
受取手形及び売掛金	13,848	16,412
電子記録債権	385	757
商品及び製品	33,126	34,946
仕掛品	4,658	4,480
原材料及び貯蔵品	4,424	4,771
その他	4,874	1,094
貸倒引当金	△384	△383
流動資産合計	73,233	73,804
固定資産		
有形固定資産		
土地	6,030	6,012
その他(純額)	21,590	20,566
有形固定資産合計	27,621	26,578
無形固定資産		
その他	1,511	1,432
無形固定資産合計	1,511	1,432
投資その他の資産		
投資有価証券	6,692	6,629
退職給付に係る資産	243	234
その他	4,694	4,352
貸倒引当金	△39	△39
投資その他の資産合計	11,590	11,177
固定資産合計	40,723	39,188
資産合計	113,957	112,992

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,750	6,372
電子記録債務	978	1,192
短期借入金	13,174	14,135
未払法人税等	442	463
賞与引当金	942	614
役員賞与引当金	60	18
その他	7,769	7,012
流動負債合計	29,118	29,809
固定負債		
長期借入金	14,609	14,575
退職給付に係る負債	5,673	5,620
その他	3,287	3,076
固定負債合計	23,570	23,272
負債合計	52,689	53,082
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,184	4,184
資本剰余金	41	41
利益剰余金	45,338	46,192
自己株式	△874	△875
株主資本合計	48,689	49,542
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,653	3,616
繰延ヘッジ損益	38	△6
土地再評価差額金	1,951	1,951
為替換算調整勘定	6,800	4,681
退職給付に係る調整累計額	△112	△102
その他の包括利益累計額合計	12,330	10,140
非支配株主持分	248	227
純資産合計	61,268	59,910
負債純資産合計	113,957	112,992

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	31,481	31,691
売上原価	19,525	19,182
売上総利益	11,955	12,509
販売費及び一般管理費	9,833	10,136
営業利益	2,122	2,373
営業外収益		
受取利息	12	13
受取配当金	50	51
不動産賃貸料	1	2
為替差益	487	48
その他	153	140
営業外収益合計	704	256
営業外費用		
支払利息	119	139
固定資産除却損	25	14
デリバティブ評価損	67	-
その他	22	23
営業外費用合計	235	177
経常利益	2,592	2,452
特別利益		
固定資産売却益	12	0
特別利益合計	12	0
特別損失		
固定資産売却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	2,604	2,452
法人税、住民税及び事業税	951	684
四半期純利益	1,652	1,768
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	2	△5
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,650	1,773

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	1,652	1,768
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△34	△36
繰延ヘッジ損益	9	△44
為替換算調整勘定	1,637	△2,135
退職給付に係る調整額	1	10
その他の包括利益合計	1,613	△2,206
四半期包括利益	3,266	△437
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,258	△416
非支配株主に係る四半期包括利益	8	△21

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	米州	欧州	アジア・オセアニア	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	16,730	4,348	4,939	5,462	31,481
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	16,730	4,348	4,939	5,462	31,481
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,844	7	6	4,966	8,824
計	20,575	4,355	4,945	10,429	40,305
セグメント利益	1,513	160	463	926	3,063

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,063
セグメント間消去及び全社費用(注)	△940
四半期連結損益計算書の営業利益	2,122

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	米州	欧州	アジア・オセアニア	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	16,602	4,516	4,672	5,900	31,691
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	16,602	4,516	4,672	5,900	31,691
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,972	5	16	5,445	9,440
計	20,575	4,522	4,688	11,345	41,132
セグメント利益	1,947	220	347	763	3,278

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,278
セグメント間消去及び全社費用(注)	△905
四半期連結損益計算書の営業利益	2,373

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	1,090百万円	1,061百万円